

## 令和2年度 文教委員会資料⑤

【議案第180号】

川崎市多摩スポーツセンターの指定管理者の指定について

資料 管理を行わせる公の施設の概要等

市 民 文 化 局

(令和2年11月18日)

## 1 管理を行わせる公の施設の概要

(1) 名称	川崎市多摩スポーツセンター
(2) 所在地	川崎市多摩区菅北浦4丁目12番5号
(3) 設置条例	川崎市スポーツセンター条例
(4) 設置目的	市民のためにスポーツの普及及び振興に関する各種の事業を行い、もって市民の心身の健全な発達に寄与することを目的とする。
(5) 施設の事業内容	(1) スポーツの指導及び助言に関すること。 (2) スポーツ及び体力についての相談に関すること。 (3) 各種スポーツ教室の開催に関すること。 (4) スポーツの指導者育成のための研修会及び講習会の開催に関すること。 (5) スポーツのために施設及び設備を利用に供すること。 (6) その他スポーツセンターの設置目的を達成するために必要な事業に関すること。
(6) 現在の管理者	株式会社多摩オールフラッツ
(7) 現在の管理運営費	128,833,282円(直近5年のサービス購入料平均年額)

## 2 指定管理者となる団体の概要

名称	たまスポーツムーブメント共同事業体 (代表者：コナミスポーツ株式会社) (構成員：イオンディライト株式会社 東日本統括 横浜支店、 株式会社DeNA川崎ブレイブサンダース、 株式会社川崎フロンターレ、 公益財団法人川崎市スポーツ協会)
所在地	東京都品川区東品川4丁目10番1号

## (1) 代表者

名称	コナミスポーツ株式会社
所在地	東京都品川区東品川四丁目10番1号
代表者名	代表取締役社長 有坂 順一
設立年月	昭和48年3月
資本の額	1億円
従業員数	6,235名
設立目的	次の事業を営むことを目的とする。 (1) スポーツ施設、遊戯場施設及び宿泊施設の経営 (2) スポーツ教室、カルチャースクール、託児施設、有料老人ホームの経営 (3) スポーツ、健康、文化等に関する情報提供及び指導 (4) 介護保険法に基づく介護予防サービス事業並びに居宅サービス事業 (5) コンピューターを媒体とした健康に関連する情報提供事業の企画、

	<p>運営</p> <p>(6) 電子計算機のプログラムの開発、製作及び販売並びに賃貸</p> <p>(7) 電子計算機による情報処理、情報提供に関する業務並びに各種計算業務の受託</p> <p>(8) インターネット上の企画、制作、販売及びインターネット附随サービス業</p> <p>(9) レストラン、飲食店、喫茶店の経営</p> <p>(10) 各種スポーツ指導者の養成及び斡旋</p> <p>(11) 旅行業、美容業、損害保険代理業、古物売買業、有料職業紹介事業</p> <p>(12) はり、灸、マッサージ、指圧、柔道整復の施術所の経営</p> <p>(13) 温泉浴場施設及びサウナ風呂の経営</p> <p>(14) 各種スポーツの催し物、コンサート、映画・ビデオの鑑賞会、商品展示会、産業技術競技会、室内外講習会及びスポーツツアーの企画、運営</p> <p>他13事業を営むことを目的とする。</p>						
事業概要 (令和元年度)	<p>(1) 川崎市とどろきアリーナ指定管理者</p> <p>(2) 川崎市民プラザ指定管理者</p> <p>(3) 横浜市青葉スポーツセンター指定管理者</p> <p>(4) 海老名市立えびな市民活動センター指定管理者</p> <p>(5) スポーツ施設運営(直営) ほか</p>						
決算 (令和元年度)	<table> <tr> <td>総収入</td> <td>58,518,000千円</td> </tr> <tr> <td>総支出</td> <td>56,917,000千円</td> </tr> <tr> <td>当期損益</td> <td>1,600,000千円</td> </tr> </table>	総収入	58,518,000千円	総支出	56,917,000千円	当期損益	1,600,000千円
総収入	58,518,000千円						
総支出	56,917,000千円						
当期損益	1,600,000千円						

## (2) 構成員

名 称	イオンディライト株式会社
所 在 地	大阪府中央区南船場二丁目3番2号
代表者名	代表取締役 濱田 和成
設立年月	昭和48年4月
資本の額	32億3,800万円
従業員数	6,921名
設立目的	<p>次の業務を営むことを目的とする。</p> <p>(1) 建築物及び関連設備の総合管理・メンテナンスに関する事業</p> <p>① 運転、保守、点検、整備、管理等に関する事業</p> <p>② 環境、衛生、清掃に関する事業</p> <p>③ 運営、企画、診断に関する事業</p> <p>(2) 警備業法で定義される警備業</p> <p>(3) 現金及び貴金属等貴重品の護送及び輸送に関する事業</p> <p>(4) 建築一式工事、土木一式工事、大工工事、左官工事、とび・土工・コンクリート工事、石工事、屋根工事、管工事、タイル・れんが・</p>

	<p>ブロック工事、鋼構造物工事、鉄筋工事、ほ装工事、板金工事、ガラス工事、塗装工事、防水工事、機械器具設置工事、熱絶縁工事、電気工事、電気通信工事、消防施設工事、造園工事、建具工事、ソーラー設備の設置工事及び水道施設工事に関する調査、企画、設計、監理、改修、施工及びコンサルティング事業</p> <p>(5) 電気設備、防災・防犯設備、通信機器、空気調和設備等の設計、施工、改修及び監理に関する事業</p> <p>(6) 上記設備及び関連資材の販売並びに賃貸に関する事業</p> <p>他71事業を営むことを目的としている。</p>
事業概要 (令和元年度)	<p>(1) 坂戸市民総合運動公園指定管理者</p> <p>(2) 大阪市立天王寺スポーツセンター、大阪市立城東スポーツセンター、大阪市立真田山プール指定管理者</p> <p>(3) 久留米総合スポーツセンター体育館指定管理者</p> <p>(4) 春日市総合スポーツセンター指定管理者</p> <p>(5) うきは市立総合体育館指定管理者 ほか</p>
決算 (令和元年度)	<p>総収入 254,342,455千円</p> <p>総支出 246,165,871千円</p> <p>当期損益 8,176,584千円</p>

名称	株式会社DeNA川崎ブレイブサンダース
所在地	神奈川県川崎市幸区堀川町580番地
代表者名	代表取締役社長 元沢 伸夫
設立年月	平成30年1月
資本の額	9億9,000万円
従業員数	26名
設立目的	<p>次の業務を営むことを目的とする。</p> <p>(1) バスケットボールチームの事業運営全般</p> <p>(2) バスケットボールの興行</p> <p>(3) バスケットボール選手の養成及び指導並びにその施設等の経営</p> <p>(4) バスケットボール教室等各種イベントの開催及びスポーツ施設の経営</p> <p>(5) スポーツの普及及び振興活動</p> <p>(6) 運動用品、衣料品、玩具、印刷物、酒類、飲食物等の販売</p> <p>(7) 飲食店の経営</p> <p>(8) スポーツに関する書籍及び出版物の刊行</p> <p>他8事業を営むことを目的としている。</p>
事業概要 (令和元年度)	プロバスケットボールチームの運営、バスケットボールスクール、チアスクール実施

決 算 (令和元年度)	総収入	995,970千円
	総支出	1,346,590千円
	当期損益	△350,620千円

名 称	株式会社川崎フロンターレ
所 在 地	神奈川県川崎市高津区末長4丁目8-52
代 表 者 名	代表取締役社長 藁科 義弘
設 立 年 月	平成8年11月
資 本 の 額	3億4,937万5,000円
従 業 員 数	147名
設 立 目 的	次の事業を営むことを目的とする。 (1) サッカー等のスポーツ競技の興行及びプロサッカークラブの運営 (2) サッカー等のスポーツ競技の技術指導 (3) 宣伝広告及びテレビ放映等に関する事業 (4) 運動用具、衣料品、印刷物及びキャラクターグッズに関する企画、デザイン、製造、販売並びにインターネットを利用した通信販売 (5) 競技場、体育館等のスポーツ施設の管理運営 (6) 各種イベントの企画、運営 他4事業を営むことを目的とする。
事 業 概 要 (令和元年度)	(1) 自主興行（ホームゲーム）の実施 (2) フロントウンさぎぬま（フットサル場）の運営 (3) 幼稚園・小中学校への体育授業や巡回教室の実施 (4) 各種スポーツ教室の実施による介護予防事業の実施 (5) 市内の多様な団体と協同した地域活動の実施 (6) 川崎市とどろきアリーナ指定管理者、富士見公園南側指定管理者ほか
決 算 (令和元年度)	総収入 6,970,705千円 総支出 6,408,513千円 当期損益 562,192千円

名 称	公益財団法人川崎市スポーツ協会
所 在 地	川崎市中原区宮内四丁目1番2号
代 表 者 名	会長 中山 紳一
設 立 年 月	平成23年11月1日(旧財団の設立年月日 平成4年7月3日)
基 本 財 産	1億1,000万円
職 員 数	9名
設 立 目 的	市民のスポーツ文化の普及・振興、競技スポーツの強化及びスポーツに関する指導者・組織の育成を図ることにより、川崎市のスポーツ振興の核づ

	くりに努め、もって明るく豊かな市民生活の形成に寄与することを目的とする。						
事業概要 (令和元年度)	(1) 川崎市とどろきアリーナ指定管理者 (2) 体育の日記念事業等の市委託事業、多摩川ランフェスタ in 川崎等の市助成事業、地域活性化センタースポーツ拠点づくり推進事業の市負担事業、富士見公園南側かわQホールでのスポーツ教室事業等の実施 ほか						
決算 (令和元年度)	<table> <tr> <td>総収入</td> <td>145,582千円</td> </tr> <tr> <td>総支出</td> <td>158,867千円</td> </tr> <tr> <td>当期損益</td> <td>△13,285千円</td> </tr> </table>	総収入	145,582千円	総支出	158,867千円	当期損益	△13,285千円
総収入	145,582千円						
総支出	158,867千円						
当期損益	△13,285千円						

### 3 指定期間

令和3年4月1日から令和8年3月31日まで

### 4 選定結果

別紙のとおり

### 5 事業計画

項目	事業内容
スポーツ教室の開催について	<ul style="list-style-type: none"> <li>・川崎フロンターレや川崎ブレイブサンダースによるスポーツ教室の実施</li> <li>・川崎市スポーツ協会による高齢者や子育て世代、障がい者向けの教室開催</li> <li>・高齢者向け健康教室の開催</li> <li>・様々な種目を楽しむことで一人ひとりに合ったスポーツを見つけ、継続的な参加を促すユニバーサルスポーツ教室の開催</li> <li>・子ども向け教室の開催中に保護者向けの教室を開催</li> <li>・教室参加者の達成感向上につながる成果発表会の開催</li> <li>・全国的に人気のレスミルズプログラムの導入</li> <li>・屋内テニス教室の開催</li> <li>・第1回目の教室に複数参加できる教室体験チケットの導入</li> <li>・申込方法に施設HPからのweb申込を追加</li> <li>・キャッシュレス決済の導入</li> </ul>
施設設備の利用提供に伴う業務について	<ul style="list-style-type: none"> <li>・忘れ物インフォメーションボードの設置</li> <li>・コンシェルジュ機能を有した窓口業務スタッフの配置</li> <li>・プールサイドにベンチを追加設置</li> <li>・プールギャラリーにキッズスペースを設置</li> <li>・野球場の空きコマに市民開放事業の実施</li> <li>・カフェ自販機を新規設置。既存の自販機も川崎フロンターレ支援自販機等を除き全台入れ替え</li> <li>・バリアフリー対応として、ゴム製の歩行誘導ソフトマットを設置</li> <li>・音声翻訳機（ポケットーク）を受付に設置</li> <li>・トレーニング機器をすべて最新機種へ入替</li> <li>・スタッフのマルチジョブ化による、柔軟な運営体制の確保</li> </ul>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>代表企業のスケールメリットを生かした備品・消耗品の調達</li> </ul>
スポーツデー(個人開放事業)に関する業務について	<ul style="list-style-type: none"> <li>障害の有無にかかわらず楽しむことができる、ユニバーサルスポーツデーの新規開催</li> <li>1人でも参加しやすいための取組として、実施当日のプレイヤーのマッチングの工夫</li> <li>利用制限により当日にスポーツデーができなくなった場合、1人1枚個人利用無料チケットを配布</li> <li>用具のレンタルを開始。スポーツデーでの貸出を無料化</li> <li>スポーツデー回数券の販売を実施</li> <li>利用者アンケートの実施や、お客様の声BOXの設置、運営協議会の定期開催による利用者ニーズへの対応</li> </ul>
広報等の利用促進について	<ul style="list-style-type: none"> <li>ホームページのウェブアクセシビリティの向上、スマートフォン閲覧への対応</li> <li>ケーブルテレビを積極的に活用した広報</li> <li>スポーツ用具を持っていない方でも利用できるよう、用具レンタルの実施</li> <li>テニスコートの稼働率の状況を鑑みた室内テニス設備の整備</li> <li>妊娠中の方に対して産後に教室が1回無料となる、マタニティチケットの導入</li> <li>研修室の利用増加のため、プロジェクターを設置</li> <li>巡回バスの無料化</li> </ul>

## 6 収支計画

(単位：千円)

項目	金額（消費税及び地方消費税を含む。）					
	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	合計
収入	262,792	265,684	268,266	270,890	273,557	1,341,189
指定管理料	89,325	89,325	89,325	89,325	89,325	446,625
利用料金	86,634	87,500	88,375	89,258	90,150	441,917
教室事業収入	80,034	81,993	83,632	85,304	87,010	417,973
その他の収入	6,799	6,866	6,934	7,003	7,072	34,674
支出	262,792	265,684	268,266	270,890	273,557	1,341,189

## 別紙

### 川崎市多摩スポーツセンターの指定管理予定者の選定結果について

#### 1 応募状況

説明会参加：15団体

応募団体：2団体

- ・多摩オールフラッツ共同事業体

（代表者：株式会社日本水泳振興会

構成員：株式会社ハリマビシステム

特定非営利活動法人高津総合型スポーツクラブSELF）

- ・たまスポーツムーブメント共同事業体

（代表者：コナミスポーツ株式会社

構成員：イオンディライト株式会社 東日本統括 横浜支店

株式会社DeNA川崎ブレイブサンダース

株式会社川崎フロンターレ

公益財団法人川崎市スポーツ協会）

#### 2 川崎市多摩区指定管理者選定評価委員会委員

原田 尚幸（和光大学現代人間学部教授）

佐野 毅彦（慶應義塾大学大学院健康マネジメント研究科准教授）

糀 光彦（税理士）

鈴木 奈穂美（専修大学経済学部教授）

多賀 恒雄（明治大学農学部教授）

#### 3 選定理由

選定された団体においては、仕様書に定めた条件を満たす提案がなされており、事業内容や収支計画も妥当であること、また、事業に対する安定的、継続的な取組が明確に示されるとともに、トレーニングルームの機器のリニューアルやキャッシュレス決済への対応、巡回バスの無料化等、サービス向上への取組が具体的であることや、幅広い世代を対象とした多様なプログラムによるスポーツ教室の提供が市民のためのスポーツの普及及び振興に寄与する点でも期待を持てるものであり、同種施設の運営実績も十分に有していることから、提案内容を総合的に評価して、当該団体を選定した。

4 審査結果（※基準点600点以上）

選定基準	配点	たまスポーツ ムーブメント 共同事業体	多摩オールフラ ッツ共同事業体
①事業目的の達成とサービスの向上への取組	400点	319点	265点
②事業経営計画と管理経費縮減等への取組	300点	222点	196点
③事業の安定性・継続性の確保への取組	150点	110点	97点
④応募団体自身についての評価	100点	83点	78点
⑤応募団体の取組	50点	37点	34点
実績評価点 (標準を0点として、加減点)		0点	25点
合計	1,000点	771点	695点

5 提案額

89,325千円（指定期間総額 446,625千円）